



## 新年おめでとうございます

輝かしい1989年の新春を迎え、市民のみなさまに心からお祝い申し上げます。

昨年は、みなさまのご理解とご協力を賜り、市勢が順調に発展しておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

さて、依然として国を始め地方自治体を取りまく厳しい経済情勢の中で、留萌市は、第7次港湾整備計画の着実な進展・海のふるさと館建設の着手・港東コミュニティセンターの着手・浄化センターの着手など数々の懸案であります主要施策が相次いで進展するとともに、8月に61億円にも達する有史以来最悪の水害の被害にも、全市民が協力し災害から復興するなど着実に発展をしてまいりました。これひとえに議会をはじめ市民みなさまの力によるものと深く感謝しているところであります。

ことしは、第三期留萌市総合計画10ヵ年計画の2年目に入ります。

財政の健全化を図りつつ、公営住宅改良事業・図書館の建設・黄金岬キャンプ場の造成など施設の整備を進めるとともに、高齢化社会への対応、雇用の拡大を図って経済の活性化や文化の向上、そして留萌港を核とした留萌海岸の開発を21世紀へ向って進めてまいらなければなりません。

最後に、今後の市政運営に対し、市民みなさまの一層のご理解とご協力をお願いし、さらに、ことしも市民のみなさまにとって幸せな1年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

# 留萌市長 五十嵐悦郎

